

令和5年度山元町庁内業務インフラDX推進事業業務委託
公募型プロポーザル評価要領

令和5年12月
山元町

1. 選定の方針
信頼性が高く、本町特性に適合する市内ネットワーク構築及び運用全般を選定する。
2. 選定方法
別添実施要領に基づき、参加者から技術及び価格提案を受け、提案内容を総合的に評価した上で優先交渉権者を選定する。
3. 一次審査
参加表明書等（様式第1～5号）の提出書類を基に参加者の書類審査（客観評価）を行い、点数上位者から3者程度を選定し、書面審査（2次審査）への参加を要請する。
4. 提案評価の方法（選定方法）
審査は本町の職員等で構成する「審査委員会」において、下表に基づき行う。
得点が600点以上（6割）を超えた者のうち、最高点を獲得した者を優先交渉権者として決定する。

	項目	配点
書面評価点	技術評価点	500点
	価格評価点	300点
プレゼンテーション（対面）審査評価点		200点
得点		1,000点

(1) 書面審査（2次審査）

(ア) 技術評価

提出された企画提案書により提案内容（全体構成、選定機器、スケジュール、プロジェクト管理、技術面、柔軟性、BCP、セキュリティ、保守運用等）により採点評価する。

(イ) 価格評価

見積価格にて、算定式により点数化し評価する。（少数点以下を切り捨てとする。）

(2) プレゼンテーション（対面）審査（3次審査）

企画提案書の内容をプレゼンテーションにより、提案された内容が具体的に適切なものであり、提案要求書に配慮した提案がなされているか、提案の的確性、実現性、運用性等について評価する。

評価選定基準

1. 1次審査

参加表明書等（様式第1～5号）の提出書類を基に参加者の書類審査（客観評価）を行い、点数の上位者から3者程度を選定する。

評価基準【合計50点】

評価項目	評価基準	評価点
会社概要	資本金、事業内容、売上高、従業員数、認定資格状況(ISMS等)	5
構築実績	過去5年間の構築実績件数、契約額(5件まで)	20
実施体制	有資格者数、実務経験者数、業務実施全体体制(委託含む)	25

2. 書面審査(2次審査)

(ア) 技術評価

提出された企画提案書により提案内容について審査を行い、審査委員採点の平均を評価点とする。

評価基準【合計500点】

評価項目	評価基準	評価点
本町の抱える課題認識	提案要求書に記載している「本町の抱える課題」の10項目それぞれに対し、具体的な解決策が提案されているか。 具体的な解決策に対し、それぞれの選択理由(意義及びメリット)が記載されているか。 解決策の実現性が高いか。 「必須要件」を網羅していることを示されているか。 「調達物品に備えるべき要件」を網羅していることを示されているか。	100
システム構成		
概要・全体構成	提案システムのコンセプトや特徴が本町に有益で提案となっているか。 本町の現状システム課題を認識し、課題解決による効果が期待できる構成となっているか。	10
仮想化基盤構成	必要最小限ではなく、運用期間を見越した性能を維持できると想定される構成になっているか。 サイジング根拠が明確であり、十分な性能が確保できる構成になっているか。	10
ネットワーク構成	物理的、論理的に接続形態に矛盾のない構成になっているか。 3層分離及びリモートワーク環境含めたセキュリティ対策が講じられているか。	10
ストレージ構成	・必要最小限ではなく、運用期間を見越した性能を維持できると想定される構成になっているか。 ・サイジング根拠が明確であり、十分な性能が確保できる構成になっているか。 ・容易に拡張可能な構成になっているか。	10
アプリケーション	・導入するアプリケーション一覧を示されているか。 ・本町の要件合わせたアプリケーション、ソフトウェアの選定となっているか。	10

	<p>・テレワークの全体像が提示されているか。</p> <p>・持ち出し端末が庁内ネットワークに接続するにあたり、セキュリティが確保された提案となっているか。</p> <p>・職員が容易にインターネットから接続し、業務が行える提案となっているか。</p>	10
	<p>・選定しているサービスに対し、適切なライセンスになっているか。</p>	10
RASIS	<p>・今回構築する環境（仮想基盤、ネットワーク、ストレージ、端末）について「信頼性」「可用性」「保守性」「完全性」「機密性」のそれぞれの観点から具体的な提案となっているか（特に次の点について提示すること）。</p> <p>●信頼性 <障害や不具合による停止や性能低下の発生しにくさ> ・障害発生時に業務を継続するための方法が提案できているか。 ・ユーザー数などを十分考慮し、今後のアクセス増に備え、本町が要求するレスポンス・データ量を確保できる提案であるか。</p> <p>●可用性 <稼働率の高さや作業による停止時間の短さ> ・ハードウェア障害時の可用性が担保されている構成になっているか。 ・サーバ、ネットワーク機器間の接続における冗長構成の提案となっているか。 ・障害（通信障害・機器トラブルなど）の発生を未然に防ぐための対策が講じられているか。</p> <p>●保守性 <障害からの復旧時間の短さやメンテナンスのしやすさ> ・障害発生時に迅速に復旧できる構成になっているか。 ・故障時の受付体制、オンサイト保守体制について具体的に記載されているか。 ・保守運用業務の内容、体制、役割分担等が明確であり、本町にとって有効なものとなっているか。 ・本町がメンテナンスを行う必要がある場合、その手順やサポート体制が整っているか。</p> <p>●完全性 <データの消失や不整合などの発生しにくさ> ・データのバックアップは、十分な内容が提案されているか。 ・データ損失や重大な障害におけるバックアップ・リストア方式について具体的かつ有益な提案となっているか。 ・実質的にバックアップ可能なデータ容量を提示があるか。</p>	150
	<p>●機密性 <外部からの攻撃や改ざんなどのセキュリティへの強さ> ・セキュリティ強化対策について全体像が提示されているか。 ・セキュリティ強化対策について具体的かつ有益な提案となっているか。 ・総務省が示すβ¹モデルとしてのセキュリティ対策に対応できているか。 ・既存住民情報システム（基幹系）との共存によるリスク（操</p>	

	<p>作ミス・情報漏えい等) 対策は具体的に示されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット閲覧やメール送受信において、安全な対策が示されているか。 ・LGWAN 環境とインターネット環境の分離が適切に行われているか。 ・データ無害化を効率良く行うことのできる環境が提案されているか。 	
構築スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・本番環境の H/W 及び S/W について、事前構築（キッティング場所含む）、搬入、構築時期、訓練等の主要なマイルストーンを基に詳細かつ現実的な作業スケジュールとなっているか。 ・本業務を円滑に実施できるスケジュールとなっているか。 ・スケジュール遅延に対する対策が執られているか。 	10
職員のユーザビリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・職員のユーザビリティに配慮している事項が提案されているか。 ・利用者（職員）の使い勝手を配慮した PC、ネットワーク環境が具体的に提案されているか。 ・自宅からのリモートワーク環境は職員が容易に接続可能な環境であり、不安なく業務ができる環境が提案されているか。 ・システム管理の職員が職員の増減、異動や組織変更などにも対応できる機器性能配置の容易性を考慮した提案となっているか。 ・システム管理の職員が容易に管理及び保守できる環境が具体的に示されているか。 	20
システムの拡張性、柔軟性	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな機器の追加、ネットワークの変更などにおいて拡張性のある提案となっているか。 ・新たな機能拡張など柔軟に対応できる提案となっているか。 	10
移行計画	<ul style="list-style-type: none"> ・既存システムデータ等の移行に関して、具体的な作業方法、移行に要する期間、移行期間中の制約などが提案されているか。 ・現行システムから導入仮想化環境に切り替える際、移行方式及び手順について具体的な移行内容について提案されているか。 	10
職員研修・操作習熟	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の操作習熟のための研修、マニュアルなどの整備について提案は適切か。 ・職員の操作習熟期間は十分に確保されているか。 ・システム管理の職員への操作習熟、研修計画などの提案は適切か。 	10
構築・移行時のリスク対応	<ul style="list-style-type: none"> ・構築期間における人的リスク、安全対策、セキュリティなどのリスク対応の提案は適格な内容か。 ・移行時におけるリスク管理、対応方法が提案は適格か。 	10
プロジェクト管理	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト計画における管理体制、手法（進捗管理、工程管理、課題管理、リスク管理等）は適切であること示すこと。 ・打ち合わせ、報告等が主体的に実施できるか。具体的にその方法が十分か。 ・本町の役割分担が明確で、本町職員の負担軽減が考慮されているか。 	10

【自由提案：保守】

評価項目	評価基準	評価点
モニタリング	死活監視、パフォーマンス監視などについて有益な提案がされているか。	50
障害発生時の切り分け対応	障害発生時の一次切り分け対応などについて有益な提案がされているか。	50

(イ) 価格評価

提出された見積価格について、価格審査を行い業務見積書と保守運用見積書の価格評価点の合計点を評価点とする。

なお、業務見積書及び保守運用見積書において、提案価格が下限価格を下回る場合には、下限価格を提案価格とみなす。

評価基準 【合計 300 点】

評価項目	評価基準
業務見積書 (様式第 11 号の 1)	提出された見積金額により、次の算定式により点数化し評価する。 (1 点未満切り捨てとする。) $\text{価格評価点} = \frac{(\text{上限価格} - \text{提案価格})}{(\text{上限価格} - \text{下限価格})} * 150 \text{ 点}$ <ul style="list-style-type: none"> ・ 上限価格：356,400,000 円 ・ 下限価格：280,000,000 円
保守運用見積書 (様式第 11 号の 2)	提出された見積金額の内、2 年目から 5 年目までの 4 か年の平均を提案価格とし、次の算定式により点数化し評価する。 (1 点未満切り捨てとする。) $\text{価格評価点} = \frac{(\text{上限価格} - \text{提案価格})}{(\text{上限価格} - \text{下限価格})} * 150 \text{ 点}$ <ul style="list-style-type: none"> ・ 上限価格：22,400,000 円 ・ 下限価格：6,490,000 円

3. プレゼンテーション (対面) 審査 (3 次審査)

企画提案書等の内容からプレゼンテーション及びヒアリング審査を行い、審査委員採点の平均点による評価を行う。

評価基準 【合計 200 点】

評価項目	評価基準	評価点
提案内容、具体性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本業務に対する理解度が高く、実情を把握したうえでの的確な提案となっているか。 ・ 説明内容が提案書に準拠していて、かつ具体的な口頭説明が実施されているか。 	60
わかり易さ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 技術的・専門的な用語ではなく、ある程度理解度の優しい用語を用いた説明になっているか。 ・ 提案の内容や独自性をわかりやすく説明できているか。 	40
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質問に対する応答が明快、かつ迅速か。 ・ 質疑に矛盾はみられないか。的確な回答ができていないか。 ・ 持ち帰り回答にはなっていないか。 	80
熱意	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受託に当たって積極的な姿勢や熱意が示されているか。 	20